

前期課程

二学期でがんばりたいこと

三年A組 渡邊 莉杏

わたしが二学期にがんばりたいことは、漢字をじょうずに書くことです。二学期に新しくべんきょうした漢字は、一学期の漢字よりもバランスがむずかしいし、おぼえにくいものもふえました。がんばっておぼえてきれいに書きたいです。

書写では、一学期は一文字だけでしたが、「小川」の二文字を毛筆でがんばって書いています。これも、じょうずに書きたいです。

図工もがんばりたいです。一学期に、くぎを使った作品がじょうずに作れなかったから、二学期は全部じょうずにできるようにしたいです。図工でもほかのじゅぎょうでも、たくさん想像したり、



考えたりすることが多くなっているから、いろいろなことをしっかりとできるようになりたいです。

二学期にがんばりたいこと

三年B組 安藤 向日葵



二学期にがんばりたいことは、総合で野さいをそだてて売ることです。すこやかセンターで野さいを買いに来てくださいいろいろなお客さん

んに、大きな声であいさつをしたり、たくさん野さいを売ったりしたいです。売る人が笑顔でいることが大切だと思うので、みんなときょう力を楽しくやりたいです。水やりや、やらないといけないことをまもって、心をこめた野さいを作って、お客さんにおいしく食べてもらいたいです。たくさん売れるといいです。

もう一つは、体いく祭です。私はしょうがい物きよう走にできます。まず、キヤタピラをします。ときどき、ほうかに練習しています。どうやってならキヤタピラを速くできるか考えながらやっています。上の方から大きく動かすと速くできるのが分かりました。本番もこの調子でがんばりたいです。けがやびょう気をしないように元気にがんばりたいです。

ボッチャを体験してみよう

四年A組 水野 璃梨

わたしは、総合でSDGsについて学び、福祉プロジェクトを行っています。福祉実せん教室で点字を教えてもらって、目の見えな人や体の不自由な人たちがいることを知って、その人たちがこまっているときに力になりたいと思います、活動を考えました。

パラリンピックを見ていて、障がいのある人たちでもできるスポーツがあることを知って、学年でのボッチャ大会を計画しました。

実際にやってみると、立ってボールを投げるのは、やりやすかったけれど、車いすで投げてみたら、動きにくく、投げにくかったです。最初は、障がいがあってもできるスポーツを知ってもらいたいだけだったけれど、やっているうちにその人たちの苦労した気持ちやスポーツを楽しむ気持ちも知ってもらいたいと思うようになりました。みんながボッチャを楽しんでくれたので、うれしかったです。

次は、もうどう犬の絵本を探して、一年生に読み聞かせをしたいです。



総合でがんばりたいこと

四年B組 早川 来瞳



わたしは総合でみつろうラップを作りました。みつろうラップというのは、ぬのにハチが作ったみつろうをのせてと

かしたものです。わたしが作ろうと思ったきっかけは、お母さんが戸田川子どもランドのイベントで手作りのみつろうラップを買っていて、その後、お母さんも家で作っていたのを見て、わたしも作ってみたくなくなったからです。

みつろうラップ作りの一回目は、ぬのでやりました。みつろうがぬのに広がっていききました。使ってみたら、かたかったです。かたいとお皿にフィットしないので、やわらかくしないとダメです。二回目はぬのではなくふろしきやハンカチでやりました。一回目とは違ってやわらかく作ることができました。

作ってみて、みつろうは量を調節してふりかけるのがむずかしいと思いましたが、でも、ぬのやハンカチなどで好きな形やもようを作ることができるので楽しいし、かんきょうにもいいです。



わたしは、みつろうラップを広めれば、たくさんの方のプラスチックごみをへらせると思います。一回作れば一年は使えるから、飛鳥学園や村の人々に知ってもらい、みんながかんきょうによいくらしをしてもらいたいです。

後期課程

はじめての委員長

九年A組 服部 環



今年、はじめて環境委員長として五年生から九年生をまとめる仕事をしました。委員長としてがんばったことは、自分たちの活動を学園の人に知ってもらおうこと

と、みんなで協力したこと。環境委員会の活動として、今まで何も植えられていなかった花壇に花を植えました。この花を見た人に少しでもきれいだと思ってもらえるよう、生徒がよく通る場所にいろいろな色の花を植えて、みんなに知ってもらえるようにしました。しかし、花を植えることは簡単なことではありませんでした。土を耕し、水をあげて雑草や石を

取り除くなど、たくさんの方が取り組みました。ですが、委員会のみんなや先生方と協力してやったからこそ、今とてもきれいな花が元気に咲いています。

最初はすごく緊張していた委員会活動でしたが、前に出て話をしたり、指示をしたりすることにも慣れていきました。委員会での活動は、私に自信を与えてくれました。

広報委員長をやった

九年A組 鈴木 蓮太郎



僕が委員長をやるのは今回で二回目でした。去年は給食委員会委員長をやっていた、正直なところ、今回の広報委員長と前回の給食委員長とどちらが大変だったかといえは、前回の給食委員長のほうが大変でした。ですが、今回は失敗をたくさん経験しました。

例えば、広報活動として陸上大会のことを記事にする予定でしたが、コロナウイルスが原因で陸上大会がなくなり、活動ができなくなり、また、季節のムービーを作る計画を立てていましたが、

時間が足りず、できませんでした。ふれあいホール前に配膳時の注意喚起の掲示をしたり、バースデーポスターを作ったりすることはできましたが、それ以外の計画はほとんど実行することができませんでした。給食委員会ときはやりたいことはすべて実行できましたが、広報委員会では何回も失敗し、そして、次にやるべきことをすぐに見つけられませんでした。この失敗を次に生かしていきたいと思っています。

委員会での成長

九年B組 村上 未空

今までの委員会活動では、言われたことをただ何となくこなしてきました。ですが、美化委員長になってみると、委員会で行うことが事前に先生と打ち合わせをしたり、委員会の時間にみんなの前に立つて活動内容を伝えたりするなど、自分で考えて活動することがたくさんありました。

美化委員会では、水曜日の昼休みに駐輪場やプロムナードの掃除をしたり、廊下に掲示するポスターを描いたりする活動をしました。委員会のメンバーの協力のおかげで、いろいろな活動を行うことができました。とても緊張しましたが、やりがいもあり、よい経験となりました。

生活委員長をやってみて

九年B組 立石 煌汰

僕が生活委員長としてがんばったことは、委員会の活動内容を考えて予定通りスムーズに活動を進めることです。はじめは時間が余ってしまったたり、指示がうまく伝わっていなかったりしましたが、失敗してしまったりしたところを次のときに気を付けると、はじめのころよりも委員会活動をスムーズに進められるようになっていき、うれしかったです。

挨拶運動やスリッパの点検、掲示板に貼るいじめ防止の標語の作成など、様々な活動を行うことができました。先生のサポートがあったおかげでうまく進められたのだと思いますが、自分なりに、委員長として考えながら行動することができたと思います。委員長という貴重な経験ができてよかったと思います。



飛鳥学園 11月の行事予定	
5日(金)	1年生社会見学
6日(土)	ふるさとフェスタ
7日(日)	ふるさとフェスタ
9日(火)	4年生社会見学
10日(水)	3年生社会見学
13日(土)~14日(日)	津島児童科学館 2年生社会見学
16日(木)	津島児童科学館 初等部文化祭
18日(火)	学校公開日・進級説明会(6年生・初等部)
25日(木)	なかよし会(初等部)
25日(木)~26日(金)	期末テスト(後期課程)
26日(金)	芸術鑑賞会
27日(土)~28日(日)	津島児童科学館 海部地区造形作品展

※新型コロナウイルス感染症の状況によって中止または延期する場合があります。